

レンタルします

熱中症予防対策に！！

熱中症指標計 WBGT-213AN

AKTIO

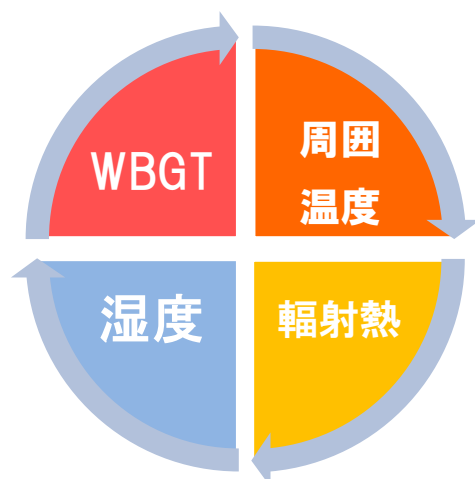
アクティオ

JIS規格 JIS B 7922 適合品

簡単操作でWBGT値を瞬時に測定！

黒球付きWBGT計で 最小・軽量タイプです！

- 暑熱作業現場のWBGT値・温度・湿度・輻射熱を測定
- ブザーで危険度レベルをお知らせ
- 動作時間は約800時間



Point 1

取っ手とセンサー部分が
離れているので、正しい値
を測定しやすい



WBGT計選びは
黒球付がポイント
です！

気温センサ

温度センサ



背面のJIS適合品シール

表示部

電源スイッチ

測定項目
切替スイッチ

■ 付属品

収納ケース、取扱説明書

■ WBGT（暑さ指数）とは

WBGTはWet-Bulb Globe Temperature index（湿球黒球温度）の略称で、気温・湿度・輻射熱から算出される「暑さの指数」です。湿球温度、乾球温度、及び黒球温度を測定し、算出されます。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されますが、その値は気温とは異なります。

※詳細は、厚生労働省 ホームページをご確認ください
基安発第0729001号

「熱中症の予防対策におけるWBGTの活用について」

商品コード	R3P 10000 003			
メーカー	京都電子工業			
	WBGT値	気温	相対湿度	黒球温度
測定範囲	0～50℃	0～50℃	10～90%RH	0～80℃
測定精度	±2.0℃ (15～40℃)	±1.0℃ (20～50℃)	±3.0%RH (30～90%RH)	±1.0℃ (20～60℃)
電源	単四アルカリ乾電池×2本			
動作時間	800時間(1日8時間測定で約100日動作) ^{※1}			
本体寸法	幅40×長さ240×厚さ32mm			
重量	約110g(乾電池含む)			

※使用環境やアラームのon/offによって電池寿命が短くなる場合があります。

■ WBGT値 ～測ってどうするの？～

作業環境のWBGT値を測って値が基準値より高い場合、その時間帯は作業強度を下げる、強度の高い作業をする場合は作業時間を短くして休憩を多くするなど、作業計画を工夫するとともに、WBGT値を下げる対策をします。その総合的な指標であるWBGT値が重要になります。

WBGT測る

作業環境を
冷やす

体を冷やす

株式会社 アクティオ

<https://www.aktio.co.jp>

